



洪水に備えた事前準備

- 計画に基づく河川の巡視

中標津出張所の例

釧路建設管理部管内

公共土木施設の維持管理基本方針
に基づく「実施計画」

- 事業詳
- 堤岸出張所
 - 根室出張所
 - 美子川出張所
 - 中標津出張所

平成29年4月

凡 例	
第2回/号ポール	
第1回/号ポール	
第1回/号ポール	
第1回/号ポール	
ダム	
管理区界	
車上からの目視による確認区画	
砂防えん堤工	
庄園工	
堤頂削平工	
清砂地工	
苗木植付工	
山崩工	
各種斜面崩壊防止施設	
地すべり防止施設	
管線防止施設	

【砂防施設】

番号	河川・施設名	市町村名
16	萬別川・D	標津町
17	忠類川・1号D	標津町
18	忠類川・2号D	標津町
19	忠類川・3号D	標津町
20	ツツカサダツツイ川・D	標津町





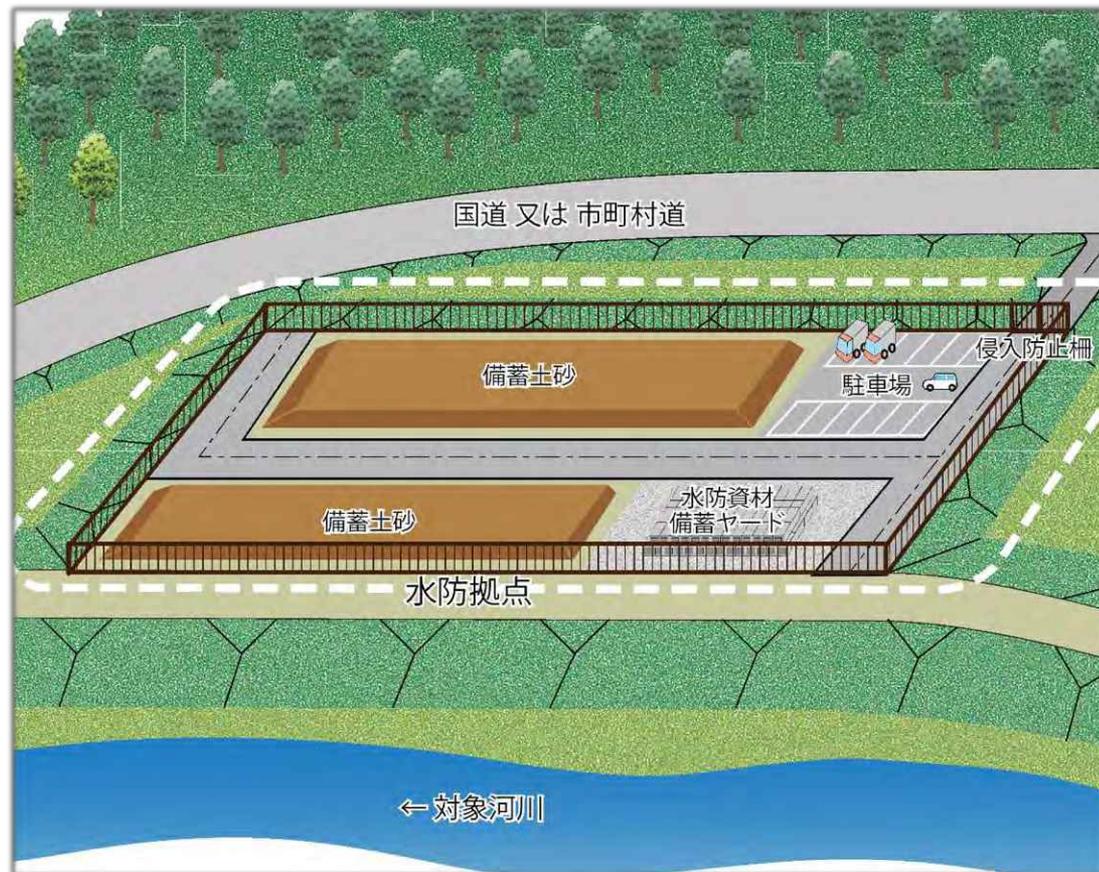
防災資材備蓄整備事業について

事業目的

近年頻発する水害を踏まえて、応急対策活動及び河川管理をより適切なものとするため河川管理者等による水防活動への協力の推進を図ることを目的とした防災資材備蓄施設を整備する。

事業概要

- 施設の整備
- ブロック（消波・根固）の備蓄
- 土砂の備蓄



イメージ図

H29年度 根室振興局管内の整備計画を検討

3. 減災のための目標（案）及び 今後の取組について



減災のための目標（案）

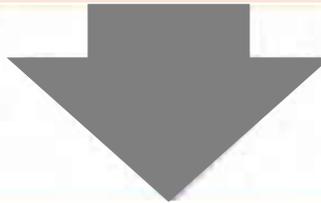
水害リスク

（平成28年8月台風等による教訓など）

住民や要配慮者の
逃げ遅れ被害

公共施設等の機能停止
広範囲な家屋浸水

交通インフラ・農地の被災



減災のために達成すべき目標

各自治体並びに関係機関との連携を強化し、1級河川・2級河川で発生しうる大規模水害に対して、

「迅速・確実な避難」 ・ 「社会経済被害の最小化」
を目指す。

減災に向けた今後の取組

■ 本協議会において実施する事項

1. 現状の水害リスク情報や取組状況の共有
2. 地域の取組方針の作成（平成29年度中）
3. フォローアップ（平成30年度以降）

取組方針の内容

- ・ 道管理河川における水害リスクと取組状況
- ・ 減災のための目標
- ・ 平成32年度までに実施する取組内容

～協議会の流れ～

